

1 基本情報					
施設名又はグループ名		指定管理者名及び団体概要			
東京都霊園		（指定管理者名）公益財団法人 東京都公園協会 （団体の概要）都市緑化の推進、公園や水辺を通じた安らぎとゆとりの提供を目的として設立され、公益目的事業（指定管理者事業を含む）及び収益事業を行う。			
指定期間					
H28.4.1 ～ R8.3.31（10年間）					
2 施設名					
青山霊園・谷中霊園・雑司ヶ谷霊園・染井霊園・八柱霊園・八王子霊園・多磨霊園・小平霊園					
3 管理運営の概要					
<p>■周年事業による地域連携強化と霊園の新たな魅力発掘 100周年を迎えた多磨霊園では、近隣施設や石材店、カフェ等の民間事業者、ボランティア団体等と連携し、写真展、著名人墓所ガイドツアー、デジタルスタンプラリー、野鳥観察会、ミニシンポジウム等を開催。また、雑司ヶ谷未来推進協議会のつながりを活かした雑司ヶ谷霊園のおもいでコンサート、著名人墓所ツアー、青山霊園の外人墓地の案内の充実、谷中霊園や染井霊園の近隣教育施設との協働による花壇づくり等を通じて、令和6年度の区部霊園開園150周年に向けた機運を醸成。地域に育まれてきた都立霊園の歴史的価値を高め、地域の中での存在感を増した。</p> <p>■大震災の教訓を活かした地域連携等による各種防災活動の実施 関東大震災100年を契機に、広域避難場所に指定されている各霊園では近隣教育施設や消防署と連携した防災訓練や、本社防災担当作成のパネル展示等を行い、万が一の発災時の協力体制を強化した。</p> <p>■DX化等の東京都の施策に応える霊園事務の推進 デジタルサービス局が構築した東京都行政手続きクラウド申請ツールを利用し、都立霊園手続きの電子申請について年間で41件（新規貸付：14件・土地使用の申請：19件・承継の事前相談：4件・一時収蔵の更新：3件）の受付を行った。また、使用料・手数料のクレジットカード支払いについては、3件を受け付け、都への報告や納付等を適切に行った。さらに、多磨霊園長期収蔵施設の初めての更新に係るユーザー対応や、今年度から始まった霊園管理料の延滞金収納に係る対応については、都霊園担当と綿密な打合せを行い、法令等のルールを確かめながら慎重に対応した。</p> <p>■霊園業務における誤処理の再発防止策の徹底の取組 令和5年度霊園管理料納入通知書等発送後に判明した使用終了届の未処理・誤処理に起因する事故や、年末に八柱霊園管理事務所で判明した個人情報紛失事故等、霊園事務に係る誤処理が相次いだため、公園協会作成の「霊園事務マニュアル及び「霊園個人情報保護マニュアル」を見直し、收受時及び保管中の確認の徹底等書類の取扱いルールの再構築、研修、本社管理職による点検等の再発防止策に徹底的に取り組んだ。</p>					
4 管理状況（維持管理）					
<p>◆都の支障木改善工事に際し、現地調査の結果や使用者の状況を基に優先順位を定め、使用者への対応も丁寧に行う等、都事業実現に向けた積極的な協力を行った。谷中霊園では、近隣墓所の困障や園路の敷石に損傷を与えている幹周り約260cmのスタジイについて、都と調整し、都による台東区等の関係機関への調整、無縁墓所の墓石撤去等の協力を得たことで伐採を行い、長年に亘る要望に応え、墓参しやすい環境を取り戻すことができた。</p> <p>◆八柱霊園では、昨年度の10箇所に墓参者の利用頻度が高い正門広場を追加した計11箇所で、8月のお盆前にアスファルト舗装、石舗装部分に温水高圧洗浄機による高温水散布を行ったところ、効率的に雑草の生育を抑制し、コストを抑えて清潔な霊園の美観を保つことができた。</p> <p>◆八王子霊園では引き続き獣害対策に取り組んだ。イノシシによる芝生の掘返し被害が昨年度上期と比較して約2.5倍と例年よりも活動が活発化している中、定期点検や動物カメラによる生体監視に基づいたくくり罠の設置により平成28年度以来最大数の9頭のイノシシの捕獲に成功した。さらに、忌避剤散布や忌避テープの敷設等の忌避対策及び侵入経路の遮断作業等により被害抑制に努め、快適な墓参環境を維持した。</p>					
5 利用者アンケート結果					
実施方法：園内で調査票を配布・回収／QRコード掲示によるWEBアンケート					
施設名	総合満足度	植栽管理	施設の清潔さ	安全・安心	職員の対応
青山霊園	3.9	3.9	3.9	3.9	4.0
谷中霊園	3.9	3.7	3.6	3.9	4.0
雑司ヶ谷霊園	3.7	3.6	3.7	3.7	3.9
染井霊園	3.8	3.8	3.9	4.0	4.0
八柱霊園	3.5	3.3	3.4	3.6	3.7
八王子霊園	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0
多磨霊園	3.8	3.6	3.5	3.7	3.8
小平霊園	3.6	3.7	3.5	3.7	3.7



青山霊園

所在地：港区／開園面積：26.35ha

都会の中のオアシス
歴史と文化に満ちた霊園環境



青山霊園外人墓地の歴史・文化的価値の発信



【スマートフォンを活用した著名人墓所案内】

- 外人墓地の著名人墓所に、「**外人墓地編パンフレット**」にリンクしたQRコードを掲示した看板を作成し、**新たに8箇所**に設置
- **英語併記**により、地域に住む外国人や青山地区を訪れる外国人観光客も利用できるように工夫
- ▶ **スマートフォンでパンフレットを見ながら霊園内を散策**でき、**霊園**が持つ**歴史や魅力をアピール**



QRコードを
読み込むと・・・



QRコードを読取るお客様



職員のガイドを熱心に聞く参加者

【外人墓地のガイドツアー】 **初**

- 近隣の高齢者福祉施設「港区青山いきいきプラザ」の要望に応え、施設の利用者向けに**初めて職員による外人墓地ガイドツアー**を実施。
- ▶ 近隣施設を利用する**地域の高齢者に、歴史ある青山霊園の魅力**を発信し、**地域住民に親しまれる霊園づくり**を推進

近隣施設と連携したプランターで心和む空間の提供 **初**



【近隣施設の要望に応えた植え付け体験】

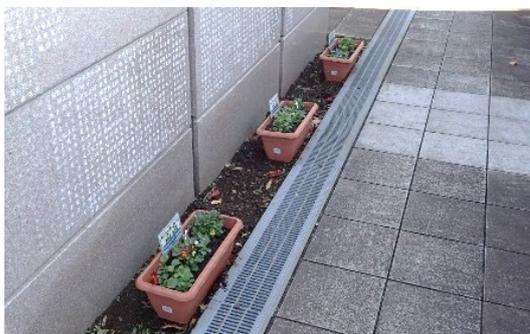
- 「港区青山いきいきプラザ」からの「プランターへの植え方や手入れについて知りたい。」との**要望に応え、職員のレクチャーによる植え付け体験**を実施
- ▶ 参加者は「大変楽しかった。」「また参加したい。」と満足。地域の高齢者の生きがいづくりに貢献

【立体埋蔵施設的美観向上に活用】

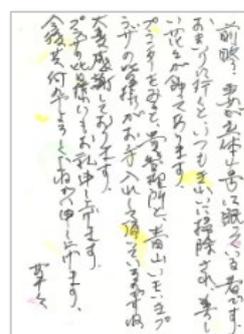
- 「港区青山いきいきプラザ」の利用者と植え付けたプランターを、立体埋蔵施設に設置
- ▶ **立体埋蔵施設の墓参者に心和む空間を提供し、「いきいきプラザの皆様へ感謝」とのお礼状**をいただく等、**地域連携での取組**として好評



職員と一緒に楽しみながら植え付け体験



パンジーを植え付けたプランターを墓誌前に



心のこもったお礼状



近隣住民と取り組む魅力ある霊園空間の創出 初



【広場のネーミングによる親近感の醸成】

- 都の霊園再生事業で誕生した広場について、「港区青山いきいきプラザ」利用者に考えていただいた愛称候補31件を、彼岸時に管理所ロビーに掲示。来園者による投票では「ひだまり広場」が1番人気に（全84票中21票獲得）。
- ▶ 令和6年度の区部霊園150周年に向けて、地域住民に愛される霊園づくりを推進



管理所ロビーで投票受付



マナー啓発ポスターは子どもたちの力作揃い

【協働によるマナー啓発活動】

- 近隣保育園の園児や特別支援学校の生徒が作成した塗り絵によるマナー啓発ポスターを管理所ロビーや広場に掲示
- 墓参者が増えるお彼岸前に、**ドッグマナー巡回**でリードを付けた散歩やフンの持ち帰り等を普及啓発
- ▶ 近隣教育施設との協働により園内マナーが向上し、快適な墓参環境を提供



コミュニケーションを取りながらマナー啓発

地域で育つ子どもたちと取り組む防災・美化活動



【地域防災力の向上を目指して】 初

- 同じ公園協会が管理する青山公園と合同で地域防災訓練を実施。赤坂消防署、消防団、港区、町内会の協力で、近隣保育園4箇所から園児・保育士計96人が参加
- ▶ 公園協会内の連携により、地域全体の協力体制を強化
- 「煙体験ハウス」や「起震車」、「子ども用ミニ防火衣着用体験」など、園児たちが楽しみながら防災について学ぶ場を提供
- ▶ 災害時に役立つ実践的な訓練により、防災意識を向上



楽しみながら防災を学ぶ園児たち

【インターナショナルスクールの園内活動】

- 南麻布のインターナショナルスクールの生徒36人による清掃活動を受け入れ、清掃用具の使用方法を実践しながら指導。
- ▶ 受け入れ7年目の今回は、90リットル70袋分の落葉を集め、園内の美化を推進するとともに教育機関との関係を強化



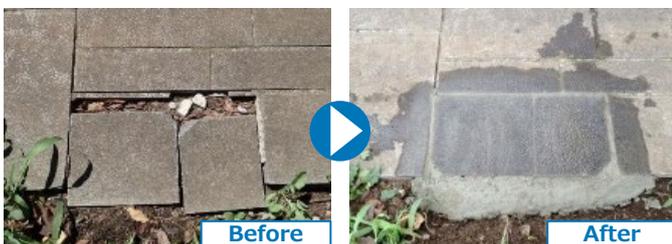
集めた落葉の前に、全員集合

安心安全で清潔な施設へ 園路補修・手すり設置とトイレの美観向上



【歩きやすい環境づくり】

- 令和2年に「敷石破損状況調査」で調べた破損箇所（60箇所）について、令和3年度からの補修5か年計画に基づき5箇所を補修。要望のあった墓所前の園路敷石の傾きも修正
- 斜面下の墓所使用者の要望に応え、手すり、転落防止対策のフェンス、グレーチングを設置
- ▶ 誰もが安心・安全に墓参できる環境を提供



計画的に敷石を補修し、園路の安全性向上

【快適で清潔なトイレ環境提供】

- ペーパーホルダー改善と荷物置場の設置とアメニティ巡回による清掃強化
- ▶ 誰もが使いやすいトイレ環境を整備



斜面下の墓所への導線が安全に



利用しやすい快適なトイレへ



谷中霊園

所在地：台東区／開園面積：10.25ha



ニーズに応える霊園管理を 地域とともに開園150周年へ

誰もが利用しやすく居心地のよい霊園を目指して



【QRコードで著名人墓所案内】

- 問合せが多い渋沢栄一墓所、牧野富太郎墓所までの墓所ルート案内リーフレットを読むことができるQRコードを日本語と英語で作成し、管理所前の看板「谷中著名人墓所案内」に追加
- ▶「データだといつまでも保存して残すことができる。」「仲間に情報共有ができてとても便利。」と大好評。外国からのお客様にも人気の著名人墓所についての情報提供をし、地域案内の拠点としての機能を発揮



QRコードを読み取ると、墓所案内リーフレットのデータが表示

【環境に配慮したオリジナルうちわ】

- 利用者が少しでも暑さをしのげるように、和の季節感が感じられる谷中霊園オリジナルうちわを作成。材料は古紙や竹垣の端材を再利用したものを使用
- ▶熱中症予防対策としてだけでなく、窓口に来た方に「使うのがもったいない。飾っておきたい。」と喜ばれ、コミュニケーションを取りながら手続きをスムーズに進められる等、心とむ空間を提供



手続きを待つ間、オリジナルうちわで涼を取る利用者

風物詩による和の景観づくり



【夏の風物詩「釣忍」】

- 墓参者が増えるお盆期間に向けて、江戸時代から親しまれてきた夏の風物詩でもある釣忍を手作りし、すだれや風鈴など涼をよぶ和のアイテムとともに管理所前に設置
- ▶江戸情緒あふれる心地よい空間を提供し、日本の伝統文化を通じて谷中霊園の魅力向上とPRに



釣忍で夏を演出



藁細工で冬を演出

【冬の風物詩「藁細工」】

- 墓参者が急増するお正月時期に向けて、稲作の副産物で循環型素材である藁を使い、ひとつひとつ丁寧に手作りした藁細工を作成し、素朴で温もりのある和の空間を演出
- ▶日本の風土が生む暮らしの知恵や技術を伝え、季節感が感じられる心地よい空間を提供



釣忍、藁細工は日本語と英語の案内板を設置し、外国人観光客の利便性向上



地域と連携し子どもたちを育む環境づくり



【園児とともに花いっぱい】

■ 新たに近隣保育園に声がけし、花壇づくりを春と秋の2回実施（参加者：春24人・秋23人）

▶ 自分で花を選び、土に触れる体験により、地域で育つ子どもたちに植物を育てる大切さや喜びを知る場を提供



職員と園児が楽しみながら植え付け

【園児の願いを短冊に】

■ 不要となった紙ファイルを七夕飾りや短冊として再利用し、近隣保育園に短冊作成を依頼

▶ 園児が書いた短冊を見た来園者から「子どもたちの短冊は元気がもらえる。」などの声をいただき、協働による和の演出により心とむ空間を提供



願いを込めて短冊を飾る園児

【お茶屋との園内清掃活動】

■ 近隣のお茶屋に働きかけ、落葉が多く、来園者が増える紅葉期を前に「さくら通り」の園内美化活動を協働で実施

▶ 協働による丁寧な清掃活動により、来園者が気持ちよく過ごせる空間を維持



おもてなしの心で丁寧に落葉清掃

霊園に特徴的な樹木管理の課題解決



【関係機関との調整による

支障木改善】

■ 大径木化して園路や近隣墓所の支障となっていたスダジイ（幹回り260cm）について、長年に亘り複数の墓所の使用者から寄せられてきた抜本的な解決をしてほしいとの要望に対して、東京都や台東区等の関係機関と調整を重ねた結果、伐採・除根を実施

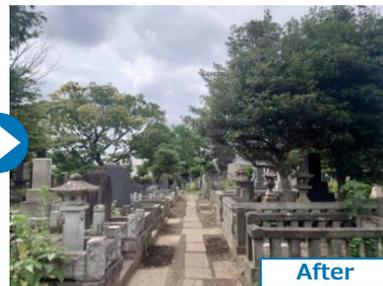
■ 発生材を再利用し、管理所向かいの車両乗り上げを防ぐ目的で設置している切株を更新



▶ 近隣墓所への被害の拡大を防ぐとともに、園路の安全性を確保。長年の課題を解決し、近隣墓所の使用者を始め、誰もが安心して墓参、散歩ができる環境に



Before



After

支障木除去により、見通しのよい明るい霊園環境を創出



Before



After

除根後には敷石を再敷設して、歩きやすい園路に

【50年、100年後の霊園管理を

見据えた実生木処理】

■ 日常のアメニティ巡回時にもハサミや鋸等の道具を携行し、実生木を小さな芽の内から除去。1年間で889本の実生木を処理

▶ 将来の支障木となり得る実生木を早期に処理し、墓所や園路等への被害を未然に防ぎ、安全で快適な墓参環境を維持



Before



After

実生木はハサミや鋸で処理できるうちに発見、除去



雑司ヶ谷霊園

所在地：豊島区/ 開園面積：10.61ha

開園150周年に向けた 地域に開かれた霊園運営



150周年記念に向けて～地域連携によるイベント開催

初

【近隣大学学生によるおもいでコンサート】

- 令和3年度から連携している豊島区主催の「雑司ヶ谷未来遺産推進協議会」のつながりを活かし、近隣にキャンパスがある東京音楽大学に働きかけ、初めて学生による弦楽四重奏を開催
- 募集人数80名のところ102名が参加し、雑司ヶ谷霊園に眠るいずみたく氏作曲の「見上げてごらん夜の星を」等親しみのある曲も演奏
- ▶ 地域で学ぶ学生に演奏の場を提供するとともに、参加者とともに故人を偲ぶひとときを共有



弦楽四重奏は圧倒的な迫力で観客を魅了した

【ボランティアによる著名人墓所案内】

- 「雑司ヶ谷未来遺産推進協議会」のメンバーであるボランティアガイド「としま案内人雑司ヶ谷」の協力を得て、霊園としては初めて著名人墓所ガイドツアーを開催。
- 地域に働きかけ、町会看板や地域文化創造館、鬼子母神等の協力による広報を展開。募集人数40名のところ65名の応募があり、ガイドを増員して対応
- ▶ 多くの方に霊園の歴史、貴重な人文資源を紹介し、令和6年度の開園150周年に向け、地域との連携体制を強化



参加者は雑司ヶ谷霊園への興味と親しみを深めた

近隣保育園・消防署と取り組む地域の防災力向上

初

【地域連携による崇祖堂防災訓練】

- 崇祖堂の防災訓練に併せ、近隣のピオーネ雑司ヶ谷保育園と目白消防署と連携し、初めて駐車場で地域の消火・避難誘導訓練を実施
- ▶ 霊園からの働きかけにより、地域と一体となった発災時の実践的な訓練を実現。実施後に保育園と消防署の両者から継続を希望する声があり、連携による地域防災力強化に貢献

訓練内容

- ◎ 避難誘導
- ◎ 初期消火訓練
- ◎ 子ども用防災マップの配布
- ◎ 防災備蓄の紹介（非常食配布）



職員の誘導で園児を安全に駐車場へ



水消火器による消火訓練



地域に寄り添い、結びつきを強める霊園の活動



【地域連携による案内サインと案内看板設置】

■「雑司が谷未来遺産推進協議会」との連携を継続。今年度は雑司が谷地区の見どころが掲載された案内サイン(3箇所)と街の案内看板(4箇所)を設置

▶ 豊島区主催の協議会の活動へ協力し、**約50の地域団体と連携体制を継続**。共通の案内看板設置の取組を通じて、**地域を代表する霊園として地域の活性化や文化の伝承に貢献**



豊島区・他団体と交流しながら路上サインを設置

【近隣大学学生の卒業論文作成への協力】 初

■近隣の日本女子大学に雑司が谷霊園について卒業論文作成を働きかけ、調査・研究等に協力。近隣町会長、「雑司が谷未来遺産推進協議会事務局」との橋渡しをし、「子どもの頃の雑司が谷霊園」についての**グループヒアリングの場を提供**

▶ 地域で学ぶ学生に、**多世代が交流しながら昔の雑司が谷霊園を調査・研究できる貴重な機会を提供し、地域とのつながりを強化**



和気あいあいとした雰囲気でのヒアリング

【地域ボランティア・小学校と協働した清掃活動】

■「雑司が谷未来遺産推進協議会」のつながりを活かし、**地域ボランティア「緑のこみちの会」と南池袋小学校との協働**により、総勢119人(ボランティア5人・3年生児童102人・職員5人)で園内清掃活動を実施

▶ **地域の多世代交流の場を提供し**、協働による活動で**霊園の美化環境を向上し**、**地域で育ち、学ぶ子どもたちが故郷に愛着を持つ機会を創出**



職員、ボランティア、教員、児童が交流しながら、親しみやすく美しい霊園に

子ども連れでも安心して墓参できる環境の提供



【授乳室の安全性向上】

■ 管理事務所の一角にあるカーテンで仕切って利用する授乳室をリニューアル。**固定のパーティションと鍵付き扉に変更して安全性を向上**させるとともに、**オムツ交換台も設置**

▶ 誰もが安心して授乳できる環境を整備し、子ども連れから高齢者まで**多世代での利用が多い霊園ならではのバリアフリー化を促進**



誰もが安心して利用できるように



染井霊園

所在地：豊島区／開園面積：6.79ha

開園150周年に向けた 地域に根差した霊園



地域の子どもたちと取り組む防災・マナー啓発活動



【近隣保育園の引き取り訓練への協力】**初**

■染井霊園は広域避難場所に指定されており、**初の試みとして、近隣保育園と連携して園内で避難訓練を実施。**0歳児から5歳児の**園児83人、引率の保育士39人が参加**し、職員の誘導で花吹雪広場まで避難。併せて保護者による園児引き取り訓練を実施

■事前に綿密な打合せを行い、保育士が園児を引率、職員が避難場所まで誘導する**役割分担を明確化**

▶**保育士と職員が協力**し合って、避難場所までの誘導、保護者による園児引き取り完了まで**実践的な訓練を事故なく安全に行い、発災時の対応力が向上**

▶近隣保育園とのつながりを深め、**広域避難場所としての役割を果たし、地域防災力の向上に寄与**

【近隣小学校と連携したマナー啓発活動】

■**霊園が近隣にある仰高小学校に働きかけ、3年生の児童による霊園内のマナー啓発ポスター23枚の作成を依頼**

■「ゴミを持ち帰りましょう」「禁煙」「タバコのポイ捨て禁止」等、園内美化に関するポスターを、**お客様の出入りが多い管理所前や、巢鴨門付近の目にとまりやすい場所に掲出**

▶多くの来園者にマナー啓発することができ、**巢鴨門付近で多く見かけたタバコのポイ捨てによる吸い殻も見かけなくなり、園内での利用マナーと霊園美化の意識を向上**

▶近隣教育機関と協力してマナー啓発に取り組み、**地域に親しまれる安全で美しい霊園づくりを推進**



職員と保育士で協力して園児を誘導



園児引き取りまでの実践的な訓練



児童たちの個性が光るポスターでマナー啓発



23枚のポスターで美化意識を向上



ユニバーサルデザインの視点を意識した施設改良



事業計画 No.3-③-30 / 評価区分2

【水場への導線上の段差解消】

■水場へ向かう園路上の舗装箇所と未舗装箇所に段差が生じていたため、舗装を実施

▶段差を解消して、より安全に水場を利用できる導線を確保。舗装されたことで、雨天時にも泥はね等を気にせず利用できるようになり、いつでも快適にご墓参いただける霊園環境を提供



舗装により安全に
利便性も向上

【車いすでも墓参しやすい園路整備】

■主要園路からベンチへと続く細園路への接続箇所には階段しかなく、車いすでは利用できないため、スロープへの改修を実施

▶車いすやベビーカー等でもスムーズに通行できるようになり、誰もが墓参、散策しやすい環境を創出



階段をスロープに変更
接続部の段差も解消

季節の風物詩を通じて涼しさを感じていただける空間の創出



【季節感と涼しさが感じられる心和む空間を創出】

■管理所入口に近隣保育園児がペットボトルを再利用して作成した吹き流しや、情緒あふれる釣忍を飾り付けたよじずの日除けを設置

■園内にある「お休み処」にヒョウタンとフウセンカズラのグリーンカーテンを設置

▶手続き等で管理所に立ち寄った方に、涼しさが感じられる休憩スポットを提供し、熱中症を予防

▶墓参や散策の合間に「お休み処」に立ち寄った方に、ヒョウタンやフウセンカズラの芽吹きから新緑へ、花から実へと移り替わる変化を楽しんでいただきながら、涼しさを感じられる心和む空間を提供



管理所前の日除けの空間



緑に囲まれ涼しげな「お休み処」

地域の子どもたちと育む花いっぱいの霊園づくり



【近隣保育園と協働でプランター整備】

■近隣保育園園児に管理所前に設置したプランターへの花苗の植え付け体験の場を提供。植え付けた花苗には、園児たちに自由に愛称をつけてもらい、竹で作成した札に書いて設置

▶休日には保護者と一緒にプランターを見学に来る園児もあり、保育園からも継続希望をいただく等、新たな地域連携プログラムを確立



管理所前が心和む空間に



花苗に親しむ園児たち



八柱霊園

所在地：松戸市／開園面積：104.6ha



地域のつながりを活かした 安心・安全な墓参環境

近隣石材店・学校と連携した霊園の美化活動



【石材店組合とクリーンデーを実施】

- 近隣石材店組合の組合員28人が園内のコンクリートガラや残石を回収
- ▶石材店組合との連携を強化し、協働で園内美化を推進



専門家ならではの効率的な作業

【市立松戸高校とクリーンデーを実施】

- 松戸市立高校に霊園から協力を働きかけ、クリーンデーを実現。校内10部活の生徒246人が参加し、パワーカート1台分のごみを収集
- ▶生徒の霊園への関心を高め、今後の協力体制を構築



全員で頑張りました！

地域防災会議の一員として地域の防災力向上に貢献



【近隣小学校での避難所運営訓練に参加】

- 地域防災会議が実施した近隣小学校での避難所運営訓練に職員2人が参加
- ▶避難所の運営について霊園職員の理解を深め、霊園に避難した避難者を誘導する際の連携体制を強化

【地域連携防災訓練の実施】

- 近隣町内会、石材店組合、消防署と連携し、地域連携防災訓練を行い、45人が参加広域避難場所の説明と東部消防署と連携した防火・救急救命ブースを出展
- ▶八柱霊園の広域避難場所としての機能を発信し、地域の災害対応力向上に貢献



地域防災会議のメンバーが協力して避難所設営



AED操作訓練



初期消火訓練

訓練内容

- ◎自宅から八柱霊園正門前広場まで徒歩避難
- ◎初期消火訓練
- ◎AED心肺蘇生救助訓練
- ◎アプリによる防災クイズ



地元消防署と連携した芝生火災防止の取組

【近隣消防署と連携した防火活動】

- 松戸市東消防署の秋の火災予防運動の一環として、消防署員と霊園職員が芝生墓地の墓参者に対して芝生火災防止のチラシを配布した。消防車で園内を巡回し、防火を呼びかけた。また、**消防署が作成した芝生火災防止のぼりを芝生墓地に設置**
- ▶**消防署員との注意喚起と視認性が高いのぼりによって、墓参者に広く防火をPRし、防火意識を啓発**



墓参者に芝生火災防止のチラシを配布

【消火用のホースリールを芝生墓地に設置】

- 芝生墓地の火災に備え、芝生墓地の水くみ場4か所にホースリールを設置
- ▶墓参者や職員がすぐに消火に使用できる環境を整えた。2024年1月、3月に発生した芝生墓地の火災では**ホースリールを活用して消火にあたり、延焼を最小限に**



芝生墓地の水くみ場にホースリールを設置



消防車が園内を巡回しながら防火対策を呼びかけ



視認性の高いのぼりで墓参者に広く防火をPR

高温水除草による美観維持の継続

【効果的な維持管理と美観維持の両立】

- お盆前に、令和4年度に実施して**効果のあった10箇所と、墓参者の利用頻度が高い正門広場の計11箇所のアスファルト舗装、石舗装部分等に温水高圧洗浄機による高温水散布**を実施。成長した雑草に散布すると枯れた後の見た目が悪いため、草丈が伸びていた箇所は事前に草刈作業を行った上で施工
- ▶**定点観測の結果、効率的に雑草の生育を抑制し、1カ月後も雑草がほぼ再生せず効果が持続**。1カ月経過後も施工していない場所に比べて雑草の育成を抑制する効果が目視で確認できた。舗装ブロック継目の除草はコストがかかり、日常の維持管理に苦慮していたが、高温水除草により繁殖力の強いチガヤ等の根系も枯死。**雑草類の生育を効果的に抑え、美観を維持して快適な墓参環境を提供した。**
- ▶**施工後、当該箇所での雑草に関する苦情・要望等は発生していない。**



インターロッキング舗装に施工



1カ月後も雑草の繁茂は確認されず





八王子霊園

所在地：八王子市／面積：64.43ha

芝生墓地の美観を誇る
安心・安全な墓参環境



彼岸時における園内巡回「墓参バス」の運行及び夏期の熱中症対策



【「らくらく墓参バス」運行】

- お彼岸時の墓参バスの運行を継続実施。昨年度のアンケート結果を反映し、園内18箇所の全停留所に初めてベンチを設置。
- 園内掲示やHPやSNSでの告知に加え、管理所から西東京バスに働きかけた結果、八王子市内全路線のバス車内（20路線約80台）に告知ポスターを掲出。近隣石材店にもポスター掲示を依頼し、事前周知を徹底。
- ▶秋のお彼岸は約890名（2日間で92便運航）、春のお彼岸は約689名（3日間で144便運航）が利用。昨年度より1便当たりの利用者数が7.5人から9.7人に増加。お客様からは「お墓まで坂道を歩くのが大変なのでありがたい。」「バス停にベンチがあって助かった。」等感謝の言葉多数。



西東京バス車内で広報

ベンチで待つお客様



管理所前で「どうぞご乗車ください」とお声がけ

【管理所建替工事に対応した熱中症対策の工夫】

- 新しい管理所にはお客様の待機場所がなかったため、夏期には熱中症対策として会議室を休憩スペースとして開放し、管理所前には日除けテントとミストシャワーを設置。
- ▶熱中症による救急搬送者0名を達成。お客様からは「涼むことができるとても助かった。」「工夫して我々に配慮してくれてとても嬉しい。」と好評。



ミストシャワーで涼むお客様

地元消防団・近隣石材店と連携した消防訓練



【地域とのつながりを活かして参加者募集】

- 関東大震災100年を契機に防災への関心が高まる中、初めて地域と連携した消防訓練を実施。ホームページやX（旧Twitter）のほか、管理所長を含む職員が近隣の石材店30箇所を訪問し、直接訓練への参加を呼びかけ、近隣住民含む総勢24名が参加。八王子消防署元八王子出張所の消防士長を講師に、八王子消防団第7分団の指導の下、AEDを利用した救命救急訓練と、水消火器を使用した消火訓練を実施。
- ▶参加者からは「AEDや消火器の操作は初めてだったので貴重な経験だった。」「このような訓練を今後も継続してほしい。」との感想をいただき、地域とのつながりを強め、防災意識向上に貢献



参加者募集ポスター



AED操作訓練



水消火器を使用した消火訓練



計画的なトイレ改修による誰もが利用しやすい環境づくり



【トイレの屋根の色を区画の目印に】

■**トイレの長寿命化のため**、既存の屋根の上に鋼板の傾斜屋根の葺きつけ、**雨漏りを防止する改修**を、令和2年度から5箇年計画で実施中。**トイレ毎に屋根の色を変えることで、区画のランドマークとしての機能をプラス**。**4年目の今年度は6号トイレ(73区付近)をグレーに**。

- ◎令和2年度 3号トイレ (52区付近) **ブルー**
- ◎令和3年度 4号トイレ (61区付近) **エメラルドグリーン**
- ◎令和4年度 5号トイレ (67区付近) **レッド**



令和2年度



令和3年度



令和4年度



令和5年度

▶**墓所の案内に活用して迷子を防止。安心して墓参できる環境を創出**。

【トイレ通路のユニバーサルデザイン化完了】

■**トイレ通路にコントラストと輝度比を考慮した防滑塗装及び点字ブロックを敷設する改修**を、令和2年度より5箇年計画で実施。今年度は1箇所の予定を3箇所での実施に変更し、**計画より1年前倒しで園内全トイレの通路の改修が完了**。

▶**清潔感や安全性が向上し誰もが安心して利用できるトイレを提供した**。



Before



After

獣害対策と樹林地整備による包括的な芝生墓地管理



【イノシシによる芝生被害対策】

■**超音波式害獣忌避装置の設置や委託業者との協働で定期的な樹林地内巡回点検、トレイルカメラの解析による出没頻発地域へのワナ設置により、9頭のイノシシを捕獲**。

■**芝生掘返し被害発生時は、迅速な補修作業を実施**

▶**墓域への出没を未然に防ぎ、芝生地掘返し調査開始の平成28年度の被害面積3,033㎡と比べて49%の1,487㎡に減少**。被害発生による**苦情は0件で、安心して墓参できる環境を提供**

【芝生地際の竹林整備】

■63区樹林地では、**芝生の日照障害の解消、枯竹の落下による墓石破損の防止、イノシシや藪蚊の潜伏箇所の低減**のため、敷地境界沿いに面した竹林(約400㎡)を整備

▶**適切な竹林管理により、安全で快適な墓参環境を維持**



超音波式害獣忌避装置点検

イノシシ捕獲個体調査票

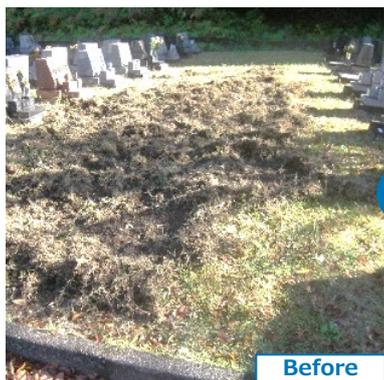
NO. _____

調査場所	調査実施日時	調査実施人員	調査結果
色部 八王子 八王子	11月 20日	八王子市元八王子 3-2536	調査実施 都立八王子墓園
性別	年齢	体長	体重
♂	2+	120 cm	25 kg
体高	体幅	尾長	尾幅
75 cm	25 cm	25 cm	25 cm

① 肩の高さ 25 cm
② 体高 75 cm
③ 体幅 25 cm
④ 尾の長さ 25 cm

※この調査票は、伊豆市動物センターに送付し、分析の結果で記入下さい。
動物愛護センター 電話 055-253-2536

捕獲個体毎に調査票作成



Before



After

芝生掘返し被害発生後、すぐに補修して、元どおりに・・・。



Before



After

伐った竹は適切な長さで玉切りして竹林地内に集積、土留めとして活用





多磨霊園

所在地：府中市、小金井市／開園面積：128.0ha

地域に愛されて開園100周年 公園墓地としての魅力活用



多磨霊園100周年事業として多様なプログラムを展開 **初**



【写真展「多磨霊園今昔ものがたり」】

- 近隣施設・住民から提供された霊園の歴史を伝える写真、みたま堂休憩室に展示。市立施設や鉄道など5団体8箇所の協力でポスターを掲出
- 100年近くの歴史を持つ石材店の旧本館建物を活用した近隣カフェを、第2会場として開催（9月まで）
- ▶地域の協力により広く霊園の100年の歴史を伝え、1年に亘る記念事業を盛り上げ、地域とのつながりを強化



写真展を楽しむ家族連れ



第2会場のカフェは広報協力も

【バスで楽々！著名人墓所ツアー】

- 地元観光ボランティアガイドの会の協力で、霊園として初めて著名人墓所ツアーを開催。誰でも気軽に参加できるようマイクロバスを使用（午前17人・午後14人参加）
- ▶遠方からの参加者もあり、「墓地のイメージが明るいものになった。」等好評で、地域のシンボルである多磨霊園の魅力を発信



ボランティアによる著名人墓所ガイド

【霊園を知る・巡るデジタルスタンプラリー】

- 夏休み期間中、アプリを活用したスタンプラリーを開催。親子連れや他県から来た方等が参加し、満足度87%（約630人参加）
- ▶公園墓地としての霊園の新たな楽しみ方を提供し、霊園を身近に感じていただく機会を創出



スタンプはQRコードから



高木の上に野鳥を発見！

【公園墓地の自然満喫 野鳥観察・墓所ツアー】

- ボランティア「野鳥と自然大好きクラブ」と連携し、多磨霊園でも活動する著名な野鳥写真家の案内で実施
- 大雪の影響で1月から2月に日程変更したが、事前案内により円滑に開催（30人参加）
- ▶霊園の豊かな自然を残す維持管理の成果として、アオゲラやモズ等10種類もの野鳥を観察でき、満足度94%



歴史に触れるシンポジウム



子どもたちと一緒にサクラ植樹

【ミニシンポジウム「歴史と文化の再発見」】

- 100周年事業の最後を飾るイベントとして、多磨霊園造成の研究者による講演、近隣石材店会長の昔語り、パネルディスカッションを開催（約17人参加）
- ▶公園墓地としての成り立ちを紐解き、昭和初期の霊園の風景を身近に感じられる内容で、地域とともに歩み、愛されてきた霊園の姿を伝えることができ、満足度93%

その他のプログラム

- ◎参加自由の清掃活動「クリーン大作戦」
- ◎近隣保育園・石材店とのサクラ植樹



子ども向けで
分かりやすい
『多磨霊園探検
ガイドブック』
プレゼント



長期収蔵施設（みたま堂）設立以来初めての更新手続き対応 初

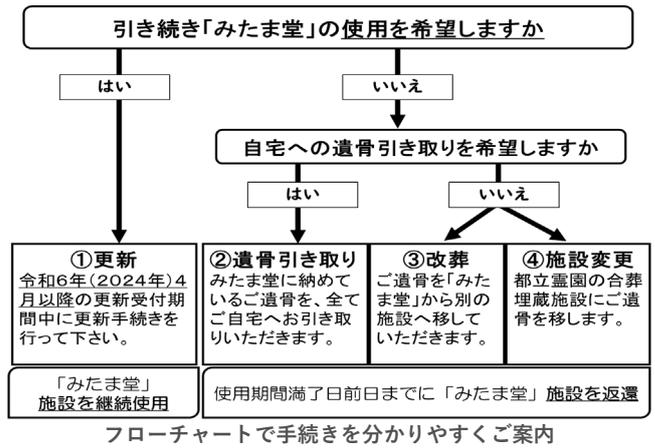


【分かりやすい案内による手続きの促進】

■長期収蔵施設（みたま堂）は平成5年度の開設から30年。初めての更新を迎えるにあたり、年度当初に**対象者約1,300人へ事前のお知らせを送付**。シンプルなフローチャートを送ると、どの手続きを取るべきか分かるような構成にし、併せて更新の有無や施設変更の希望等の意向確認を実施

■6月末時点での未手続者約500人には、改めて往復はがきによる**意思確認**を実施

▶視覚的に分かりやすい事前案内により、誰もが安心して希望の手続きできるように誘導し、年度末までに約900人の手続きを完了。未手続者には今後の遺骨引き取り等のご案内を実施。公平で正確な対応により、墓所の適正な利用を促進



多様な主体と取り組む地域防災力の強化



【新たな地域連携 防災施設運用訓練】 初

■防災士資格取得の促進など日頃から防災活動に取り組んでいる郵便局長会に働きかけ、マンホールトイレ設営等の**防災施設運用訓練を初めて実施**（10人参加）

▶地域防災に取り組む新たな主体を獲得することができ、地域防災力向上につながる連携体制を強化



マンホールトイレの構造を確認

【浸水被害を未然に防ぐ 水防訓練】

■平成17年の集中豪雨による浸水被害を教訓に、近隣石材店、町会、消防団と取り外し式止水板を設置する訓練を継続実施（32人参加）

▶10年以上継続してきた訓練により、地域が一体となって水防の重要性和過去の水害経験を再認識し、災害時の連携体制強化



消防団や近隣住民と正門に止水板を設置

【発災時を想定した 警察・消防合同石割訓練】

■石材店と協働で回収した残石を活用し、府中警察署及び府中消防署の石割訓練への協力を継続。発災時の瓦礫撤去を想定し、重い石材の運搬方法、割る技術等を習得する訓練を実施（65人参加）

▶地域防災力の向上に貢献し、警察署、消防署との協力体制を強化



消防・警察も機材を持ち込み本格的な訓練

風格ある多磨霊園の景観と安全を守る樹木管理



【府中30景「桜の多磨霊園」を未来へ】

■将来を見据えたサクラ並木の景観回復のため、倒木や老朽化のために歯抜け状態になっているサクラ植込み地に対して苗木の補植を実施（40本 ※平成28年度～7年間で累計160本）

▶府中30景に選定されているサクラ景観を守り、地域に愛される霊園環境を維持



サクラ苗木を補植



満開のサクラ（令和5年4月撮影）

【5ヵ年計画に基づく外周部の樹木管理】

■令和2年度より5ヵ年計画で実施している東八道路沿い、小金井門西側の樹木管理を継続。計画4年目として、台風被害軽減及び樹高調整を図るための剪定を実施（50本）

▶園内及び近隣に対して安心・安全な霊園の景観を保持



Before



After



小平霊園

所在地：小平市、東村山市／面積：65.35ha

地域とともに 多様なニーズに応える霊園管理



地域の子もたちや近隣石材店と協働での園内美化活動



【近隣保育園との七夕飾り】 初

- 毎年恒例の七夕飾りでは、初めて霊園から近隣保育園に働きかけ、園児が書いた短冊を設置
- ▶ 園児が保護者と一緒に自分が書いた短冊を探したり、年少クラスの園児が先生と一緒に七夕飾りを見に来たりするなど、地域に開かれた霊園として地域住民に親しまれる空間を提供



みんなの願いを託した七夕飾りの前で

【近隣高校カリキュラムに合わせた園内活動】

- 都立小平高校1学年の授業「人間と社会」の一環として、生徒275人、教員13人と協働での清掃活動を実施
- ▶ 協働での活動で霊園の美化環境が向上するとともに、授業の「清掃活動を行い、近隣連携を深める」目標の達成に霊園が協力し、近隣教育施設とのつながりを強化



地域の力を借りて、清潔で快適な霊園環境に

【近隣石材店とのクリーンデー】

- 落ち葉等が溜まりやすい箇所を4区画に分けて清掃活動を実施。近隣石材店から初参加の2人を含む18人が参加。パッカー車2台分、軽トラック1台分の枝葉等を回収
- ▶ 活動中、近隣住民や墓参者から感謝の言葉をいただき、参加者は自らの手で霊園の景観向上に携わる達成感を感じ、地域との連携体制を強化

景観に配慮した計画的な樹木管理の継続



【景観の妨げとなる支障枝・支障木の剪定】

- 西武新宿線線路沿いの樹林帯は、園路から離れており、昼間でも日が当たりにくく暗いことから、防犯対策と景観向上を兼ねて支障枝の剪定作業を定期的に実施
- ▶ 都立霊園にふさわしい整然として美しい樹林帯の景観を維持。明るく、見通しが良くなり、誰もが安全に、安心して利用できる霊園環境を提供。墓参者からは「日当たりが良くなった!」「暗さがなくなり歩きやすくなった!」と感謝の声も。



Before



After



多様なニーズに応える新たな方式での合葬埋蔵施設献花式の開催



事業計画 No.3-②-45 / 評価区分20

【会場でも自宅でも参加できる献花式】

- コロナ禍以降多様化する利用者ニーズに応え、樹林・樹木型合葬埋蔵施設献花式並びに合葬埋蔵施設献花式を、代表献花の動画配信と9時～3時まで自由に献花ができるハイブリッド方式で開催。参列された方にはメッセージカードを配布し、代表献花の様子をYouTube、合葬埋蔵施設、管理事務所で配信
- ▶心を込めて多くの御霊をお預かりしている霊園の役割を広く周知。会場では「よく管理していただきありがとうございます。」等の多くの感謝の言葉も。

樹林・樹木型合葬埋蔵施設献花式

開催日：5月4日みどりの日
参列者：約1,000人 動画閲覧数：約1,500回



代表献花の様子はYouTubeでも配信

合葬埋蔵施設献花式

開催日：10月1日都民の日
参列者：約700人 動画閲覧数：約500回



会場にも多くの参列者が



心を込めてメッセージカードを配布



管理事務所でタブレットで放映

誰もが安心して利用できる霊園環境の創出



【園内ベンチ3箇所のバリアフリー化】

- 小平霊園のベンチは縁石を上がった一段上に設置されている場所が多いため、ベンチ前の段差をなくし、高齢者・歩行困難の方が利用しやすい環境を整備。併せて、車いす利用者と健常者が並んで同じ目線で休憩できる車いすスペースを設置
- ▶園内施設のバリアフリー化により、車いす利用者から「家族と同じ目線でゆっくり休憩できます。ありがとうございます。」と感謝の言葉をいただく等、誰もが利用しやすい墓参環境を創出。



収支状況

3 収支(単位:千円)					
	令和5年度	令和4年度	令和3年度	公園別支出額	
項目	金額	金額	金額		
収入計	1,844,574	1,770,523	1,665,311	青山霊園: 151,166	谷中霊園: 102,767
内 指定管理料	1,844,574	1,770,523	1,665,311	雑司ヶ谷霊園: 185,003	染井霊園: 67,594
内 利用料金	0	0	0	八柱霊園: 385,550	八王子霊園: 188,934
支出計	1,830,247	1,683,722	1,652,487	多磨霊園: 435,762	小平霊園: 313,473
収支差	14,327	86,801	12,824		